



## 大崎町立大丸小学校

校長：小磯 俊彦 教頭：樋渡 直子

【児童数】 71名

1年生 11名・4年生 11名  
2年生 15名・5年生 15名  
3年生 4名・6年生 15名

### 【学校教育目標】

『心豊かでたくましく 創意と気力にあふれた 実践力ある大丸の子どもを育成』

【校訓】 『かしこく やさしく たくましく』

【キャッチフレーズ】 『海とみどりとあいさつの学校』

2学期が始まり、71名の子どもたちの賑やかな声が学校中にあふれています。

大丸小学校では、子どもたちの健やかな成長を願って、地域の人材や自然、史跡などを活用した教育活動を行っています。中でも、4年生を中心に行っている海亀の観察・放流では、1学期から夏休みにかけて自然を大切にすることや命の不思議さを学びます。そのために、親子で横瀬海岸を清掃したり、海亀小屋の砂を入れ替えたり、監視員さんにご指導いただいたり多くの方々の協力を得た総合的な教育活動を行っており、これが良き伝統となっています。1月にはこの海岸で『海亀マラソン』（持久走大会）を行い、体力向上を図っています。

また、子どもたちの体力を向上させるために、鹿児島県『体力アップ！チャレンジかごしま』にも取り組んでいます。平成25年度は『馬跳びピョンピョンピョン！』（連続馬跳び）の種目で3つの学年が県で10位以内にランクインしました。今年も挑戦します。

大丸の自慢、横瀬古墳にも、授業や家庭教育学級、キッズセミナー（子ども会）などのさまざまな機会を捉えて子どもたちは見学に行き、郷土の文化と歴史について1年生から学びます。古墳の頂上から眺める田園風景は素晴らしく、悠久の時を感じます。

これからも、子どもたちを学校と家庭と地域が手を取り合って育てていきます。



▲横瀬海岸を親子で清掃（キッズセミナー）



▲海亀の放流（横瀬海岸にて）



▲横瀬古墳見学（キッズセミナー・家庭教育学級）



▲『チャレンジかごしま』に挑戦中！